

平成 26 年度事業報告書

平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人おれんじの会

1 事業実施の方針

- ・ 設立当初の事業年度は、以下の事業を確実に実施することを目標とする。
- ・ 当法人の事業内容をより多くの市民に知ってもらうため、SNS の活用を推進するとともに、紙媒体の会報を公共機関へ設置してもらえるように働きかける。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
① 市民公開講座	<p>・ 一般市民を対象とした医療講演会 「ここまで治せる！痛みとしびれ」</p>  <p>第 5 回 おれんじの会市民公開講座 ここまで治せる！ 痛みとしびれ 日時：平成 26 年 10 月 13 日(祝) 10:30～11:30(開場 10 時) 場所：下関市生涯学習プラザ 多目的ホール 講師：山口大学医学部麻酔科蘇生科 原田 美宜先生</p> <p>※台風のため 10 月 13 日 から 11 月 3 日に延期と なった。</p> <p>主催：おれんじの会 (山口県特発性大腿骨頭壊死症友の会)</p>	<p>(A) 平成 26 年 11 月 3 日 (B) 下関市生涯 学習プラザ 多目的ホー ル (C) 10 人</p>	<p>(D) 健康に 関心のある市 民 (E) 30 人</p>	56

<p>③ 会報発行</p>	<p>・ 会報「おれんじ通信」 毎月発行</p> <p>おれんじ通信 山口県特定性大腿骨頭壊死症友の会会報</p>  	<p>(A) 月 1 回 (B) 主たる事務所 (C) 1 人</p>	<p>(D) 会員、賛助会員、患者、特定性大腿骨頭壊死症に関心のある市民 (E) 100 人 (紙媒体のみの数値) ブログからの PDF ダウンロード可能</p>	<p>46 0</p>
<p>④ ブログ運営</p>	<p>CANPAN FIELDSにて、ブログ運営</p> <p>特定非営利活動法人おれんじの会 (山口県特定性大腿骨頭壊死症友の会)</p> 	<p>(A) 通年 (B) 主たる事務所 (C) 1 人</p>	<p>(D) 患者、特定性大腿骨頭壊死症に関心のある全国の人 (E) 不特定多数</p>	<p>0</p>
<p>⑤ ピア・サポート</p>	<p>山口県難病相談支援センター事業の一環として、電話やメールで、患者や家族からの相談を受ける</p>	<p>(A) 通年 (B) 主たる事務所 (C) 1 人</p>	<p>(D) 患者・家族 (E) 12 件</p>	<p>0</p>

<p>⑥難病講演会・交流会</p>	<p>県の難病相談支援センター主催の交流会への参加</p>  <p>3月14日周南会場「難病のある人への就労支援」 パネリストとして理事長が参加（手前右から2人目車椅子使用者）当事者の立場より発言。</p>	<p>(A)平成26年9月27日、平成27年3月14日 (B)YIC、周南総合庁舎 (C)3人</p>	<p>(D)難病患者・家族 (E)50人、90人</p>	<p>0</p>
<p>⑦福祉まつりへの参加</p>	<p>・宇部市ボランティア協議会が主催する福祉まつりで、遊休品バザー。および会の活動パネル展示</p> 	<p>A)平成27年3月8日 (B)宇部市総合福祉会館 (C)4人</p>	<p>(D)障がい者、ボランティア活動をする市民 (E)1500人</p>	<p>2</p>
<p>⑧難病・慢性疾患フォーラム2014参加</p>	<p>・難病・慢性疾患フォーラム2014（東京）への代表派遣を予定するも、体調不良のため中止。</p>	<p>(A)平成27年11月9日 (B)東京、浅草橋ヒューリックホール (C)不参加</p>	<p>(D)全国のあらゆる難病患者・家族 (E)1,000人</p>	<p>0</p>

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施予定日時 (B)当該事業の実施予定場所 (C)従事者の予定人数	事業費の 予算額 (単位：千 円)
① 講演録 を出版し 販売する 事業	当法人が主催する市民 公開講座の医療講演会 の講演録を出版し、販 売する。	設立当初の事業年度には実施し なかった。	